

宮前地区まちづくり協議会たより

平成 26 年 7 月発行
事務局

平素は、宮前地区まちづくり協議会の活動に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。このたびの会報で 25 年度の特別事業と 26 年度の事業計画を報告させていただきます。

1. 25 年度特別事業報告

(1) 松阪市地域の元気応援事業

この事業に歴史街道宮前宿活性化事業として、珍布峠ウォーキング案内書の作成と鹿や猪等を食材にした、ジビエ料理の開発事業を申請いたしましたところ認められ、その成果を 26 年 4 月 24 日飯南産業文化センターで発表いたしました。(関連記事添付)

(2) 珍布峠ガイドボランティア部会を設立

ガイドボランティアを公募させていただきましたところ、9 名の方が参加していただきました。

設立総会 平成 26 年 1 月 20 日

参加者 田中 稔郎・尾鍋 裕信・山下 一義・米村 泰彦・村瀬 忠
角谷 浩志・田中 鈴兒・向坂 文一・瀧上 和俊

この部会の取りまとめは、瀧上 和俊観光部長が担当いたします。(関連記事添付)

(3) 三重の現場すこいやんかトーク討論会開催

平成 25 年 9 月 23 日宮前まちづくり会館で鈴木知事との対話を行いました。

参加者はまちづくり協議会会長、事務局長、赤桶やったる会会長、副会長、宮前良処会副会長、下滝野 SAN さん会会長、会員、飯 NE! 代表 2 名、放課後児童クラブ代表 1 名以上 10 名出席 (関連記事添付)

2. 26年度事業について

(1) 組織体制

26年度組織図

総 会		部 会	
代議員	30名 (各地区班長)	自治部会	部長 大谷 洋一
理 事	29名 (各団体代表)	防災部会	部長 中村 武司
役 員	8名	観光部会	部長 洲上 和俊
会 長	田中 羚兒	福祉部会	部長 滝野 源一
副会長	山下 泰史	文化部会	部長 向坂 文一
”	田中 正	青少年育成部会	部長 片浦 正史
”	野呂 久嗣	健康部会	部長 中川 克彦
事務局長	向坂 文一 次長 尾鍋 哲也	イベント部会	部長 村田 仁
会計長	滝野 源一 次長 野呂 義文	会館部会	館長 田中 正
監 事	2名		
	滝野 利美 角谷 浩志		

(2) 特別事業

- ① 松阪市地域の元気応援事業連携部門に「和歌山街道観光開発事業」を提案応募をいたしましたところ認められました。

事業費 55万

(松阪市 30万円：企業支援 25万円 水谷養蜂(株))

共同 (4地区：宮前、川俣、森、波瀬)

で委員会を設け和歌山街道観光の冊子等を作成いたします。



- ② 第32回地域づくり団体全国研修交流会三重大会松阪分科会の開催地として宮前地区が選ばれました。

日 程 宮前会場、26年11月8～9日

参 加 者 約30名 (全国より)

研修会場 飯高駅、宮前まちづくり会館、珍布峠ウォーキング、
つつじの里荒滝 (宿)

実行委員会 (構成団体) 宮前地区まちづくり協議会、赤桶やったる会、宮前良処会、下滝野 SANさん会、飯 NE!、ガイドボランティア、松阪市、この団体で実行委員会を設け、分科会を進めていきます。

③ 地域計画の策定

まちづくりの基本計画として、地域計画を策定し地域の課題地域の資源を把握し、地域の将来像、課題解決等を検討し、住み良い町・活気のある町づくりの基とする。このことを進めるため、策定委員会を設け、地域計画策定作業に取りかかります。

④ 地域連携防災訓練

飯高飯南地域は中山間地である地形上、大規模災害により土砂災害、土砂堆積などの原因で孤立する地区が多数発生する恐れがある。このことから飯高飯南地域が連携した防災訓練を実施いたします。

訓練の概要（案）

日程 平成 26 年 12 月 14 日（日）

主会場 飯高、飯南、町境界の飯南高校（市グランド含む）とする。

宮前地区、一部住民は、飯南高校で避難所運営訓練、対策本部訓練等を行います。（川俣、森、波瀬地区はヘリによる救出等行う）

在町住民は最寄の避難所に避難及び自主防災隊による安否確認消防団宮前指揮所を設置し、負傷者救護等行う、この様なこと、各種団体代表参加の実行委員会を設け進める事を松阪市生活部地域防災連携統括マネージャー担当で計画を検討されています。

3. 定例事業

① ア、体育祭(小学校と共催) イ、文化祭 ウ、宮前フェスティバル

これらの事業は各部会で定例的にを行います。

② 観光開発事業として案内板等の整備を行います。

③ 防犯灯、掲示板の整備----各地区の要望により補助金の配付調整を致します。

④ 公民館、火葬場の運営費の配付調整を致します。

⑤ 本年度より敬老事業が協議会の執行となりましたので関係団体（老人会等）協議のうえ事業を進めます。

⑥ ガイドボランティア----10名以上の団体で飯高駅等に申し込みがあった場合には、観光部長が対応いたします。

※ 皆様方、町外の知人等にこの事を伝え来客の増員を計り、地域の振興の一助と致したいのでよろしくお願い致します。

4. お知らせ、その他

平成 27 年度ごみ処理一元化

松阪市クリーンセンター（新ごみ処理施設）の稼働と共に香肌奥伊勢資源プラザ（勢和）に持ち込まれたごみが松阪市の新ごみ処理施設に変更になります。

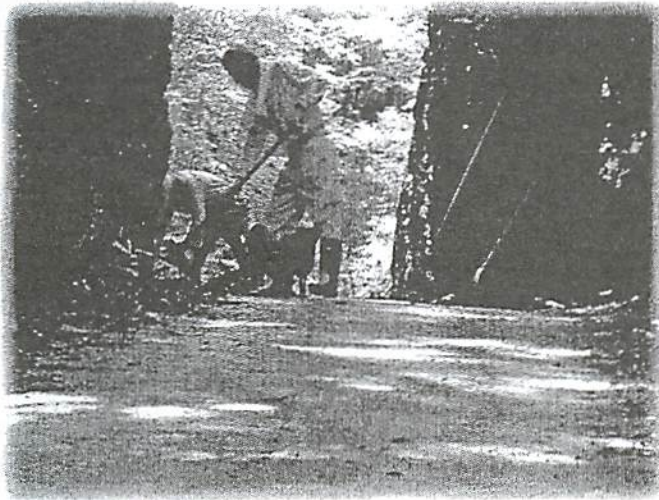
そのため説明会が行われます。

- ・ 第 1 回 9 月頃自治会単位で事業の進め方内容等について、市担当者が説明行います。
- ・ 第 2 回 10 月～1 月頃個別（班又は、集積場単位）に、出し方分別等について説明会を行うよう市に対し要望しています。（担当飯南飯高環境事務所）

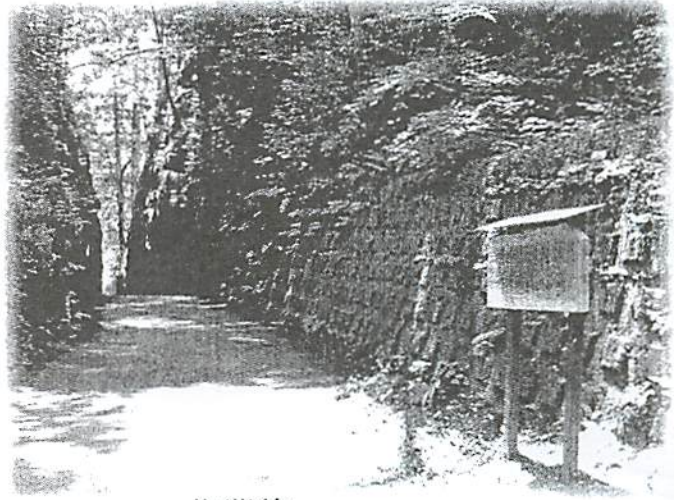
宮前宿ガイドボランティア部員珍布峠整備作業行っ

平成 26 年 7 月 5 日 ガイドボランティア部員 7 名が、珍布峠掘割の土砂取り除き及び道路等の草刈りを行いました。

昼食後会議を行い今後の整備作業等について話合った結果、お盆過ぎに姿見の池（作滝地内）の落石等の取り除きを行う事を話合いました。



作業前



作業後